

EAJ(日本工学アカデミー)の SDGsへの取り組み

武田晴夫

**EAJ SDGsプロジェクトリーダー
(株)日立製作所技師長)**

2017年9月5日

- 26カ国に置かれた「工学アカデミー」の日本組織
 - 米 National Academy of Engineering,
 - 英 Royal Academy of Engineering,
 - Chinese Academy of Engineering,
 - Russian-, Indian-, African-, ...

- 目的
 1. 各国工学アカデミーとの連携
 2. 政策提言（国際視点、産官学、しがらみレス）
 3. リーダ育成

- 政策提言に向けた現 7 プロジェクト
 - ①材料戦略、②社会インフラメンテ、③ロボット・AI、④医療・
 - バイオ、⑤文理融合、⑥生産技術伝承、⑦SDGs

これまでの主なアクション

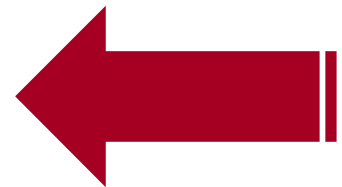
- ① 17年2月 AAAS(世界最大科学技術団体、Science誌発行)のSDGsワークショップ(@ボストン、JSTスポンサ)で、本プロジェクト設立を紹介、「10人委員会」議長出席下
- ② 17年5月 国連STIフォーラムのワークショップ(@ニューヨーク、世界銀行・JSTスポンサ)でプレゼン、Huffpost (読者数世界最大級のネットニュース) が、「本プロジェクトを中心とする日本の産官学連携をSDGsで世界随一」とする記事を配信
- ③ 17年6月 IEC(国際標準化 3 大機関の 1)の役員会議(@ドイツ)が、SDGsに向けた国際標準戦略タスクフォースの設置を決定、リーダに武田が就任 (サブリーダ：アメリカ、ドイツ)

1. 日本の強みの技術×SDGsマップ
(EAJを日本の縮図と仮定し)
2. SDGsへの産業界包摂のための経済指標
(日本の強み分野で、企業経営に直接インパクトある)
3. その国際標準化／国際ルール形成
4. SDGsのための新しい産学官連携
5. SDGsのための新しい国際連携
6. SDGs人材の育成
(国際ルール形成人材)
7. 政策提言

「国際標準化セクタ」との連携の背景

電球、電池、テレビ、...

従来



新

IoT, AI, Industrie 4.0,
SDGs

国際標準化 ⇒ 国際ルール形成

標準化人材育成WG

【座長】武田 晴夫

株式会社日立製作所 理事 研究開発部長

【業界団体】 日本電機工業会
電子情報技術産業協会
日本化学工業協会
日本建材・住宅設備産業協会
日本化学繊維協会
日本自動車工業会
日本鉄鋼連盟
日本経済団体連合会
日本商工会議所
産業競争力懇談会 (COCON)



標準化人材を育成する
3つのアクションプラン

平成29年1月

標準化官民戦略会議
標準化人材育成WG

アクションプランの1アクション

- 東京多摩地区の国立5大学（電通、農工、外語、一橋、学芸）の文理多種多様な大学の、共通単位の、学部1年生中心全員対象の、新国際標準化講義を2017年9月開講
- 従来型の標準化専門家の幅を超えて国際ルール形成を支える人材教育に焦点
- 各業界団体が講義支援、これに合わせて5大学で特別講義を実施（三菱電：野間口特別顧問、新日鐵住金：友野相談役、日立：中西会長、他）

問 1) セクター、分野、世代を超える、どのような連携が
図られているか

→ **国際標準化セクタとの連携**

問 2) その結果、どのような相乗効果が生まれたか

→ 国際標準化人材、即ち国際ルール形成人材、
即ち**SDGs人材、の育成の大学 1 年生講義開始**

問 3) 翻って、難しいと感じていること

→ **国際ルール形成**